2019年1月29日(火)

**Gitについて**

情報学部　情報システム学科　3年　b6p31048　鄭　世任

1. Gitによって解決しようとした問題は？

組織立てて版管理しないと収拾がつかないような文書やプログラムなどは、単一のファイルではなく複数のファイルから構成されるため、複数のファイルそれぞれを違う段階の状態に戻しては辻褄が合わない問題。

（過去に削除した内容を取り戻したい。　変更箇所の変更に至るまでの経緯が知りたい。）

1. 問題解決のためにGitで管理しようとしたものは？

Gitでは複数のファイルから構成される全体の状態をまとめて1つの単位として記録し管理するようになっている。

（変更履歴に後から様々な調査を行えるように、また、ソースコードを以前の状態に戻して書き直したり、付け足したりできるように、開発変更履歴を各々の段階で何が変わったのか、精確に記録するようにし、検査できるようにした。）

1. Gitで管理しないことにしたものはなにか？

ファイルが変更され所有者情報が変わったというような、ファイルの内容の変更に全く関係ない記録や、版管理システムに履歴として本質的ではない変更が起こるような記録は管理しません。

1. 感想・要約

Gitの最大の特徴は記録に残すことです。だれが、いつ、何を、なぜ変更したのかをGitを通してみることができるということは、必要最低限のコミュニケーションだけで進むことができるのでとても効率的だと思います。また、過去の内容を精密に記録されるということがとても安心できるものだと感じました。